## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和6年 3月 30日 A:はい B:どちらでもない C:いいえ D:わからない 事業所名:かおるかぜ

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	令和2年度に指導訓練室の改装工事を行い活動スペースの拡張を行いました。	A:12 B:0 C:0 D:0	今後も安心して過ごせる環境作りに努めて 参ります。
環境・体	2	職員の適切な配置	児童発達管理責任者1名・児童指導員等2名以上の有資格者を常時配置しており、加配職員として保育士1名と心理士1名を配置しています。外出や行事の際は必要に応じ増員しております。	A:12 B:0 C:0 D:0	今後も必要に応じて人員配置を整備して参ります。
制整備	3		玄関から歩道まで点字ブロックを設置しており、デイルームはバリアフリーで死角の無い構造となっております。	A:12 B:0 C:0 D:0	引き続き安全を第一に考え、環境整備に努めて参ります。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	活動内容によって部屋を間仕切り、各活動に集中しやすい環境が提供できるように配慮しております。毎日の清掃に加え加湿・換気も十分に行っております。	A:12 B:0 C:0 D:0	今後も安心して過ごせる環境作りに努めて 参ります。
	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の打ち合わせの中で業務分担を調整 し、目標に向けた活動を行っております。		今後もスタッフ間での情報共有を密にして支援させていただきます。
業務改善	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在のところ実施しておりません。		必要に応じて検討致します。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の 確保	社内では毎月1回勉強会を実施し、外部研修・資格取得のための講習会等へ随時参加しております。また、自立支援協議会へも積極的に参加しております。		引き続き社内研修を継続し、必要に応じて外 部研修や見学の機会を設けます。
適切な支援の	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上での 児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画の作成	日々の活動の中での気づき、送迎時に保護 者様との会話の中からニーズを引き出しア セスメントを行い、支援計画の作成に活かし ています。	A:10 B:0 C:0 D:2	次年度より様式を変更させていただきます。 適切なニーズの把握や課題設定が行える様
	2	活動を適宜組み合わせた児童発達支援又	個別・集団活動の中でソーシャルスキルの 向上を目指す事を目標に個別支援計画を作 成しています。	A.10 B.0 0.0 B.2	かなー への記述で味起設だが可える様 努めて参ります。

-	分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画における子どもの支援に必要な項 目の設定及び具体的な支援内容の記載	必要な項目及び具体的な支援内容を記載さ せていただいております。	A:10 B:0 C:0 D:2	5領域との関連性を明確にし、具体的な支援 内容を詳しく明記させていただきます。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画の内容をケア会議等で全職員 に周知して個別の目標に添った支援を行っ ております。	A:10 B:0 C:0 D:2	支援内容を利用者様・ご家族様と共有し適 切な支援の実施に努めて参ります。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	活動の予定、立案をスタッフが全員で意見を 出し合っています。		各専門分野の職員から意見を聴取し個人の 目標に添った活動を検討させていただきま す。
適	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やか な支援	季節や天気・実施時間に応じた活動に配慮 した支援を行っています。	A:10 B:0 C:0 D:2	四季に応じた活動や活動時間帯に応じた活動を今後も検討して参ります。
切な支援の	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の 実施	1カ月の活動予定表を作成し、日々の振り返りの中で固定化されないように必要に応じて変更等を行っています。		利用者様の意向も踏まえた活動も取り入れ ながら安心して参加できる活動を検討して参 ります。
提供(続き			午前・午後のミーティングの時間に支援内容 と役割の振り分けを行っています。		今後も職員間での連絡を密に行い、情報共 有に努めます。
)	9	支援終了後における職員間でその日行われ た支援の振り返りと気付いた点などの情報 の共有化	各活動の評価表を記入し、書類回覧を行うことで情報共有を行っております。		今後も職員間での連絡を密に行い、情報共 有に努めます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底 や、支援の検証・改善の継続実施	利用者様への連絡帳への記載と業務日誌・ 支援経過記録等で検証・改善を図っておりま す。		今後も職員間での連絡を密に行い、情報共 有に努めます。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達 支援計画又は放課後等デイサービス計画の 見直し			今後も必要に応じて計画の見直しを適切に 行って参ります。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当 者会議へり参画			引き続き積極的に参加させていただきます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在利用がありません		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在利用がありません		
関係機	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じてデイサービスでの支援の方向 性等をお伝えし、情報共有に向けた働きか けを行っております。		今後も情報共有できるよう働きかけて参りま す。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供			今後も情報共有できるよう働きかけて参りま す。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	オンライン等を利用して研修の機会をいただいております。		今後も積極的な参加を続けて参ります。

区	分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども 園、幼稚園等との交流や、放課後等デイ サービスの場合の放課後児童クラブや児童 館との交流など、障害のない子どもと活動す る機会の提供	地域の行事を通じて交流の機会を設けています。	A:1 B:1 C:1 D:8 未記入:1	外出先で他の児童との交流の機会が得られる事があります。ご希望に応じて計画立てた活動を検討して参ります。
	8		地域のまちづくり推進会等に参加し、地域の 方との交流に努めております。		引き続き地域活動へ協力し、利用者様の参加の機会が得られるよう努めて参ります。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧 な説明	重要事項を説明させていただく際や、ご質問 をいただいた際にご説明させていただいてお ります。		引き続き丁寧な説明を心掛けて参ります。
	2	ビス計画を示しながらの支援内容の丁寧な	個別支援計画について説明させていただい ておりますが、丁寧さには不十分さを感じて います。	A:10 B:0 C:1 D:1	ご指摘を踏まえて、説明方法を改め丁寧な 説明に努めて参ります。
		保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対するペアレント・トレーニング等の 支援の実施	必要に応じて助言等させていただいておりま す。	A:9 B:1 C:0 D:2	ご要望に応じる形で対応させていただいておりましたが、事業所側からも積極的にお声がけさせていただくよう努めて参ります。
保護者	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃 から保護者との共通理解の徹底	連絡ノートの活用と必要時は電話、訪問を行 い共通理解に努めています。	A:12 B:0 C:0 D:0	今後も情報交換の機会が得られやすいよう 努めて参ります。
への説明責・連	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時の会話や連絡帳に記載の内容から 悩み等を察して対応しています。	A:11 B:1 C:0 D:0	今後もご相談に対して真摯にご対応させて いただきます。
連携支援	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開 催による保護者同士の連携支援		A:8 B:1 C:0 D:3	今年度は延期という形になってしまいました が、定期的に開催できるよう努力致します。

区	分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	重要事項の説明時に苦情窓口及び対応内 容の説明をさせていただいております。	A:9 B:1 C:0 D:2	全ての方にご満足いただける対応を心掛け て参ります。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮	絵カード・筆談・手話等の視覚的なツールを 用い意思の疎通を行っております。 保護者様へは電話やお手紙等での伝達を 行っております。	A:12 B:0 C:0 D:0	今年度は連絡帳を電子化させていただく事 が出来ました。今後も必要に応じて最適な方 法を検討させていただきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報についての子どもや 保護者への発信		A:10 B:1 C:1 D:0	連絡帳アプリのお知らせ機能を活用し、情報 発信の内容が充実した物になるよう検討さ せていただきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	取り扱いの重要性をスタッフ全員へ周知し、 鍵付きのロッカーでの保管を徹底していま す。	A:11 B:0 C:0 D:1	引き続き情報漏洩の防止に努めて参りま す。
	1	系忌时刈心マーユアル、  別心マーユアル、窓  沈広社内マー・フェの矢中に   映号 5.月蓮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを作成して職員には周知しておりますが、保護者様への周知には至っておりません。	A:9 B:0 C:1 D:2	ご契約時にご説明させていただいておりますが、必要に応じてご確認いただきやすい方 法を再検討致します。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、 救出その他必要な訓練の実施	消防訓練・避難訓練を定期的に実施しており ます。	A:8 B:0 C:1 D:3	毎年、避難訓練を実施しておりますが、ご参加いただけなかったご家庭の方にも訓練の 様子がお伝えできるよう努めて参ります。
非常時等	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等 の適切な対応	虐待防止委員会を事業所内で設置し、1年に 1度の社内研修と外部研修に参加させており ます。参加できなかった者は後日個別にて 伝達講習を行っております。		
寺の対応	4		身体拘束防止委員会を事業所内で設置して おります。現在対象児童はおりませんが、身 体拘束予防マニュアルを作成しております。		研修会へ参加しております。

I	区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師 の指示書に基づく適切な対応	ご契約時の聞き取りでアレルギーの把握を 行っております。食物アレルギーのある利用 者に対しおやつ・クッキング等で提供しない 配慮と動物アレルギーのある利用者様には 外出時注意するよう全職員に周知していま す。		引き続き、保護者様と相談しながら対応させ ていただきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内で の共有の徹底	ヒヤリハットの重要性を認識し、ヒヤリハット 報告書の速やかな提出とその後の検討をカ ンファレンスの時に職員間で共有して再発防 止の検証を行っています。		継続して実施して参ります。
満	1 i	子どもは通所を楽しみにしているか		A:11 B:1 C:0 D:0	「毎回デイを楽しみにしている様子です」 「楽しく通わせてもらっています」
足度	2	事業所の支援に満足しているか		A:12 B:0 C:0 D:0	「子供の気持に寄り添った助言・感謝しています」「温かいサポートに満足し、とても感謝しております」「丁寧に接して下さり感謝しています」「丁寧なご支援に感謝しており、安心して親子ともにホッとできる場所です」「大変満足しています」